



FIA GT4 Mercedes-AMG GT4国内初導入決定

2018年10月19日

バースレーシングプロジェクト(以下、BRP)は、日本初導入となる Mercedes-AMG GT4(FIA GT4)を 2019年に国内レースへ投入する事を決定致しました。

BRPではFIA GT4規格のマシンの導入に対して、複数のコンストラクターと交渉を重ねて参りましたが、 先行してFIA GT3規格のSLS AMG GT3を先行して国内レースに投入していることから、FIA GT4においても、メルセデスAMGのマシンの投入を決定致しました。FIA GT4でのレースは、GTカーレースを支えているFIA GT3を超える新カテゴリーとして、ヨーロッパを中心に拡大しており、今後日本のレースシーンにおいても、中心的なレースカテゴリーになると考えております。BRPは、その流れにいち早くチャレンジし、チームの経験と実績の蓄積を進める事を今回の導入の目的としています。

今年夏前からメルセデスAMG社及びHWA社と導入に向けてミーティングを重ね、既に契約を完了しております。年内にはドイツから日本にマシンが輸送され、テスト走行を開始する予定です。

現時点では、「スーパー耐久シリーズ」「BLANCPAIN GT WORLDCHALLENGE ASIA」「CARGUY SUPERCAR RACE」の3レースへの投入を視野に検討を進めておりますが、ドライバーは未定となっており、体制についても今後調整を行いながら決定していく予定です。

BRP代表コメント

この度2017年のTCR国内初導入に続き、2019年はFIA GT4の導入を進める事となりました。BRPは新しいカテゴリーにチャレンジし続けて、チームに経験と実績の蓄積を進めていき、日本のモータースポーツ発展に寄与できるように、チャレンジ精神を常に抱きながらレース活動を進めて参りますので、皆様ご支援・ご声援の程何卒よろしくお願い致します。

BRP代表 奥村 浩一



■マシン概要

Machine : Mercedes-AMG GT4

Engine : AMG 4.0-liter V8 biturbo engine

Transmission: Sequential AMG 6-speed racing transmission

Power : Up to 375 kW (510 HP)*

Torque : Up to 600 Nm*

【お問い合わせ先】

株式会社バース モータースポーツ事業部

バースレーシングプロジェクト(BRP) http://www.brp.gr.com

^{*} Depending on BoP classification.